

【File No. 20 | 七日市と市神社 なのかいちといちがみじんじゃ（大井町 600）】



市神社で行われる七日市

七日市は、毎年1月7日に大井町の市神社で行われる例祭に併せて、家内安全と商売繁盛を祈る初えびすの福市で、340年以上の歴史を誇る。もともとこの地はタバコの生産地で、良質なタバコが大量に収穫できた。領主に献上した残り、正月7日にたばこ市を開いたのが始まりとされる。当日は、恵那駅前から市神社を結ぶ通りに多くの露店が立ち並び、大勢の人でにぎわう。普段は子どもの遊び場となっている神社も、この日だけは大勢の参拝者で熱気にあふれる。

この地域では、七日市で恵比寿様を迎える家が多く、「えべっさまは早く迎えると御利益が大きい」と、未明からしみた道を踏みしめてお参りに来る人が絶えない。迎えられた恵比寿様は床の間で小正月を過ごし、二十日正月に定位置の台所へ移される。

ひとロメモ

市神社の創建は、室町時代中期、大井町字市場田（上町の北付近）であったといわれる。その後、江戸時代には現大井橋上流の字市神下にあったが、数回にわたって阿木川の洪水に遭い、明治25年、茶屋町の現在の場所に奉遷された。

恵那写真館

私の大好きな1枚  
(撮影地：笠置山山頂)

大井町 三宅 嘉寛さん



焼山から登る初日の出。焼山は上矢作町にある市内では最高峰の山です。日の出の位置は、1年中変化し、夏のころは恵那山の北側から登ります。



焼山からの初日の出

皆さんの  
大好きな風景を  
気軽に応募くだ  
さい！

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は  
1月15日号  
発行日は  
1月15日(木)です



広報えな No.234

2014年(平成26年)  
12月19日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521  
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』1月1日号、  
1部当たりの印刷経費は  
約16.6円(税込み)です。



◀市ウェブサイト  
(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情  
報を分かりやすく提  
供しています。



◀市メール配信サービス  
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶  
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

